

令和7年度第4回二宮町国民健康保険運営協議会会議録

日時：令和8年1月27日（火）13：00より

場所：二宮町役場 第1会議室

出席者：二宮町国民健康保険運営協議会委員：9名

事務局：福祉部長、福祉保険課長、国保年金班長

傍聴者：なし

1. 開会

2. 会長あいさつ

会長あいさつ

3. 議事

(1) 二宮町国民健康保険税条例の一部を改正する条例(案)の概要

事務局より内容説明

委員：他の自治体も限度額と軽減判定基準を上位法を自動で反映できるようにしているのですか。

事務局：国民健康保険税を扱っている自治体が対象になりますが、県内18自治体のうち3自治体がやっています。他の自治体もこのタイミングで変更しようと検討しているところはあるようです。

委員：いずれそのようになっていくということですね。

事務局：毎年の条例改正の必要がなくなりますので、事務の効率化を図れるところです。

参加委員全員賛成により、内容について了承。

(2) 令和7年度二宮町国民健康保険特別会計補正予算第3号(案)について

事務局より内容説明

委員：億単位の補正になっていますが、年度によって変動が激しいものですか。

事務局：年度によって差はあるところです。被保険者数が減っているのに医療費も本来減ってくるものですが、令和7年度予算作成時の直近実績である令和6年度上半期の実績が伸びていたため、それを加味して予算計上したことで、今回は大きな金額を減額することとなったところです。

事務局：年度によってインフルエンザが流行ったりだとか、そういったことなどにより医療費が伸びることもありますので、きれいに下がっていくのではなく年度によって凸凹してしまうのは避けがたいところです。

委 員：療養給付費は被保険者数の減少だと思いますが、高額療養費が減っている要因は何なのでしょう。

事務局：令和 6 年度の入院費が増えており、その実績を基に予算計上しておりました。入院費が増えるということは療養給付費とセットで高額療養も増えることとなります。令和 7 年度の実績としては例年通りに落ち着いてきたというところで 2 つとも減額補正させていただくところです。

参加委員全員賛成により、内容について了承。

(3) 令和 8 年度二宮町国民健康保険特別会計予算(案)について

事務局より内容説明

委 員：予算の推移で令和 7 年度と 8 年度を比べると約 1 億 2,700 万円下がっていますが、被保険者が減ったということが要因でよろしいのですか。

事務局：被保険者数の減少も要因となっているところですが、令和 7 年度は補正で保険給付費を減額しており、当初予算が高めに計上されていたこともあり、当初予算を比較すると令和 7 年度と 8 年度で差がでているところです。

委 員：国保加入者はどれくらい減っているのですか。

事務局：人口が減っているのと同じように国保の加入者も減っています。毎年 200 人程になります。

委 員：加入者が減ってきているのに、令和 6 年度より令和 7 年度予算が増えているのはなぜですか。

事務局：令和 7 年度予算作成時の医療費の実績が伸びていたため、被保険者数は減っているものの医療費は伸びると見込み予算計上したことで前年より高くなっています。

参加委員全員賛成により、内容について了承。

4. 閉会

13 時 35 分 終了